

## 東京2020パラリンピック聖火リレー

# 聖火フェスティバルが開催されます

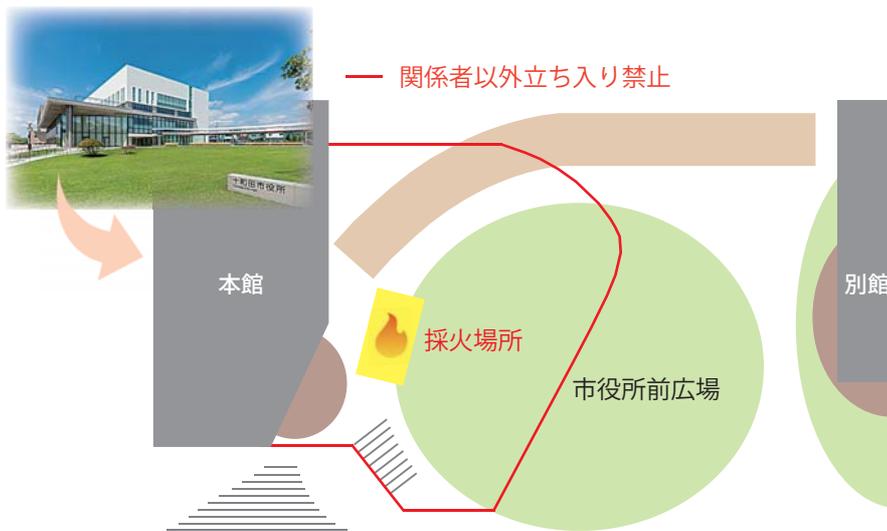
問政策財政課 ☎ 6710

青森県の聖火フェスティバルは8月15日(日)、16日(月)に開催され、聖火のもととなる火を生み出す「採火」、採火された火を一つの聖火とする「集火」、聖火が施設などを訪問する「聖火ビジット」、東京へ聖火を送り出す「出立」が県内各地で行われ、本市においても「採火式」「聖火ビジット」を実施します。

### 採火式

8月15日(日) 午前10時～10時30分 市役所前広場

「火の神」を祭っているといわれる灯明を種火とし、焚き火台に点火した後、本市出身のパラリピアンが採火しランタンに火をともします。※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、採火式は関係者のみで行います。



### Interview

#### パラリンピックでの経験を胸に

事故で両足のけがを負った後、リハビリとして始めた乗馬がきっかけで馬術競技に挑戦しました。パラリンピックなど国際大会では、ボランティアの人たちの姿がとても印象的で、特に海外では子どもたちも積極的に活動しています。

今回のパラリンピックでは、聖火フェスティバルの採火者・集火者としてしっかりと役割を務めたいと思います。



#### 採火者・集火者

2000年シドニーパラリンピック馬術競技「Grade III」規定演技6位入賞  
吉田 福司 さん

### 集火式

8月15日(日) 午後3時～4時 三内丸山遺跡 (青森市)

県内7市町で採火した火を三内丸山遺跡に集め、「青森県の火」を誕生させます。その後、誕生した聖火は分火され県内各地を訪問します。

### 聖火ビジット

8月16日(月) 午前9時～午後4時

「青森県の火」から分火した聖火が市内の障害者福祉施設を訪問します。また、市内2カ所で青森県の聖火の展示を行います。

#### 聖火 (ランタン) 展示

- ▶ 午前9時～午後4時 市役所本館1階 エントランスホール
- ▶ 午前10時～午後3時 十和田湖観光交流センター「ぷらっと」

#### 分火者

第26回青森県障害者スポーツ大会陸上競技  
ジャベリックスロー1位  
小笠原 優 さん



### パラリンピックから考える共生社会

パラリンピックでは、さまざまな障害のあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑み、多様性を認め、一人一人が個性や能力を発揮し活躍できる公正な機会が与えられます。

そこには、共生社会を具現化するための重要なヒントが詰まっていて、社会の中にあるバリアを減ら

していくことの必要性や発想の転換が必要であることに気付かせてくれます。

パラリンピックをきっかけに、誰もがお互いの人格と個性を尊重し支え合い、認め合える共生社会に向け、共に輝くことができる社会づくりを考え、築いていきましょう。